

予算決算委員会（全体会）記録

[後期全体会]

1 日時 令和5年6月28日（水曜日）

開 会 午後1時08分  
散 会 午後1時15分

2 場所 議 場

3 出席委員 33人

委 員 長	高 田 重 信
副委員長	押 田 大 祐
委 員	金 岡 貴 裕
//	藤 田 克 樹
//	柏 山 佳 枝
//	飯 山 勝 彦
//	織 田 伸 一
//	澤 田 和 秀
//	高 原 裕 讓
//	田 邊 裕 三
//	豊 岡 達 郎
//	吉 田 修 憲
//	久 保 大 人
//	松 井 邦 則
//	金 谷 幸 英
//	泉 部 智 也
//	岡 川 照 康
//	舎 西 照 里
//	江 高 真 彦
//	高 東 篤 一
//	谷 口 寿 篤
//	成 田 光 一
//	松 尾 茂 彦
//	尾 上 一 彦
//	橋 本 雅 雄
//	松 井 桂 将

委 員	横 野 昭
//	村 石 篤
//	鋪 田 博 紀
//	赤 星 ゆかり
//	柞 山 数 男

4 欠席委員 1人

委 員	大 島 満
-----	-------

5 地方自治法第105条の規定により出席した者

議 長	金 厚 有 豊
-----	---------

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	坂口 輝之
議事調査課長代理	酒井 優
議事調査課議事係長	土方 智樹
議事調査課主任	竹之内 慧
議事調査課主任	澤井 将

## 7 会議の概要

- 委員長 ただいまから、予算決算委員会を開きます。  
初めに、大島委員から都合により欠席するとの連絡がありましたので御報告いたします。  
本日の審査日程は、お手元に配付のとおりであります。  
これより、各分科会長の報告を求めます。  
まず、松井総務文教分科会長。
- 総務文教分科会長 総務文教分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件1件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
議案第83号中、教育委員会所管分の学校給食設備整備衛生対策費（小学校）及び学校給食運営事務費（小学校）（債務負担行為）について申し上げます。  
委員から、新保小学校の給食について、用地がないことから給食室の拡張を断念し、近隣の宮野小学校から給食を配送する親子調理方式を導入することだが、親子調理方式では、配送業務委託費が必要となる。親子調理方式が給食室を拡張するよりも、経済的によいという根拠は何かあるのかとの質問がありました。  
これに対し、当局から、現状では給食室の拡張ができないという前提の上、電気代や水道代など切り分けることができないものを除外しての仮の計算をしたところ、それぞれ2つの学校で調理する場合、配置基準に基づき人件費を計算すると、年間約3,700万円余りになると考えられます。  
一方、親子調理方式では、年間約2,700万円余りになることから、人件費では年間約1,000万円余りの差が出てくると考えられます。  
また、親子調理方式で必要となる配送費用は年間約700万円になるため、差額は約300万円となり、光熱水費や設備に係るランニングコスト等、削減できる費用がそのほかにもあることから、300万円

以上の差が出てくると試算しておりますとの答弁がありました。

なお、本案件について意見の表明はありませんでした。

以上、総務文教分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、金谷厚生分科会長。

厚生分科会長 厚生分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件1件の審査を行いました。  
なお、本案件について意見の表明はありませんでした。  
以上、厚生分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、久保経済環境分科会長。

経済環境分科会長 経済環境分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件2件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
議案第83号中、環境部所管分の太陽光発電設備及び蓄電池同時設置補助事業について申し上げます。  
委員から、個人住宅において太陽光発電設備と蓄電

池を同時に設置した者を対象に補助を行うとのことだが、これまで実施していた太陽光パネル等の補助事業と何か違いはあるのかとの質問がありました。これに対し、当局から、本市では、蓄電池とペレットストーブ、エネファームの導入に対して補助を実施しております。2年前までは太陽光発電システムへの補助も実施していましたが、民間事業者のほうで「PPA（電力販売契約）」の仕組みができたことから、本市では、この制度に変えてZEHに対する補助を創設しています。また、蓄電池については国のほうでも推奨しております再生可能エネルギーの地産地消を進めていくため、補助を継続するなど事業の整理・統合を行ったものでありますとの答弁がありました。なお、全ての案件について意見の表明はありませんでした。以上、経済環境分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。次に、横野建設分科会長。

建設分科会長 建設分科会での審査につきまして、御報告いたします。当分科会では、送付されました予算案件1件の審査を行いました。以下、審査の概要を申し上げます。議案第83号中、消防局所管分のラッピング路面電車による消防団員募集事業について申し上げます。委員から、本事業はどのような年代をターゲットとして考えているのかとの質問がありました。これに対し、当局から、路面電車は道路上の軌道を走行することから、沿線にお住まいの方だけでなく、市内を往来される方や通勤・通学に利用される方に

見ていただくことができ、幅広い年齢層にPRできると考えておりますとの答弁がありました。

また、別の委員から、本事業について、消防団員へも周知すべきではないかとの質問がありました。

これに対し、当局から、消防団員への周知については、消防団の幹部が集まる会議において事前に報告するとともに、式典やイベントにおいて、SNS等を活用して広くPRしたいと考えておりますとの答弁がありました。

なお、本案件について意見の表明はありませんでした。

以上、建設分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
以上で、質疑は終結いたしました。  
これより、議案第83号、議案第84号、以上2件を一括して採決いたします。  
各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 御異議なしと認めます。  
よって、各案件は原案可決されました。  
これで、6月定例会の当委員会に付託されました、全議案の審査は終了いたしました。  
委員各位に御相談申し上げます。  
委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。  
これをもって、令和5年6月定例会の予算決算委員会を閉会いたします。

令和5年6月定例会  
予算決算委員会（全体会）記録署名

委員長 高 田 重 信

署名委員 東 篤

署名委員 大 島 満

署名委員  
（年長委員） 吉 田 修